

相馬福島道路(霊山道路)

工事現場の近隣住民の方々による見学会のお知らせ

「相馬福島道路 霊山道路」は、平成29年度の開通に向けて工事を進めています。
この度、国道115号犬飼大橋上部工工事で日々お世話になっている伊達市月舘町
布川地区の皆様による現場見学会を開催します。

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北縦貫自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路（無料）
であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけ
られています。

また、相馬福島道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には
緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。【別紙2参照】

記

- 日時：平成27年9月8日（火）13:30～（1時間程度）
- 見学場所：犬飼大橋【別紙1参照】
- 参加者：伊達市月舘町布川地区の皆様 30名程度
- 内容：施工中の橋に関する工事概要説明・進捗状況見学
- その他：取材を希望される方は、13:20までに集合場所にお越し下さい。
※雨天でも開催します。

【発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、東北専門記者会】

問い合わせ先

《事業に関すること》

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話 024-546-4331(代)

副 所 長 あか さか ひろし
赤 坂 浩 (内線205)

工務第二課長 おやまだ かつらお
小山田 桂夫(内線411)

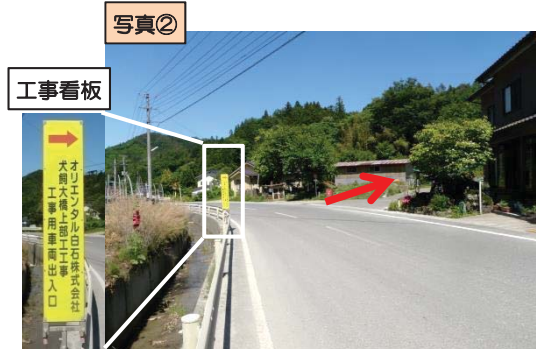
《見学会に関すること》

国道115号犬飼大橋上部工工事 オリエンタル白石現場事務所 電話 024-572-3971

監理技術者 め とき いずみ
目 時 泉

現場案内図

別紙1



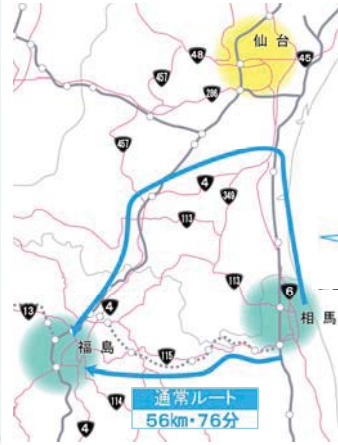
工事看板

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！

はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題

・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している
⇒大幅な迂回損失が発生



資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格



福島飯坂IC⇔相馬市役所
76分⇒41分 (35分短縮)

■ 有料区間
■ 無料区間

H27・3・1 常磐自動車道 全線開通

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



- 緊急輸送道路 (第一次確保路線)
- △ 防災上の対策が必要な箇所 (26箇所)
- × 通行止リスク箇所
- 津波浸水被害エリア

国道115号は、災害等による通行止めが頻発 (通行止15回/16年)

※H11～H26

▼落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)

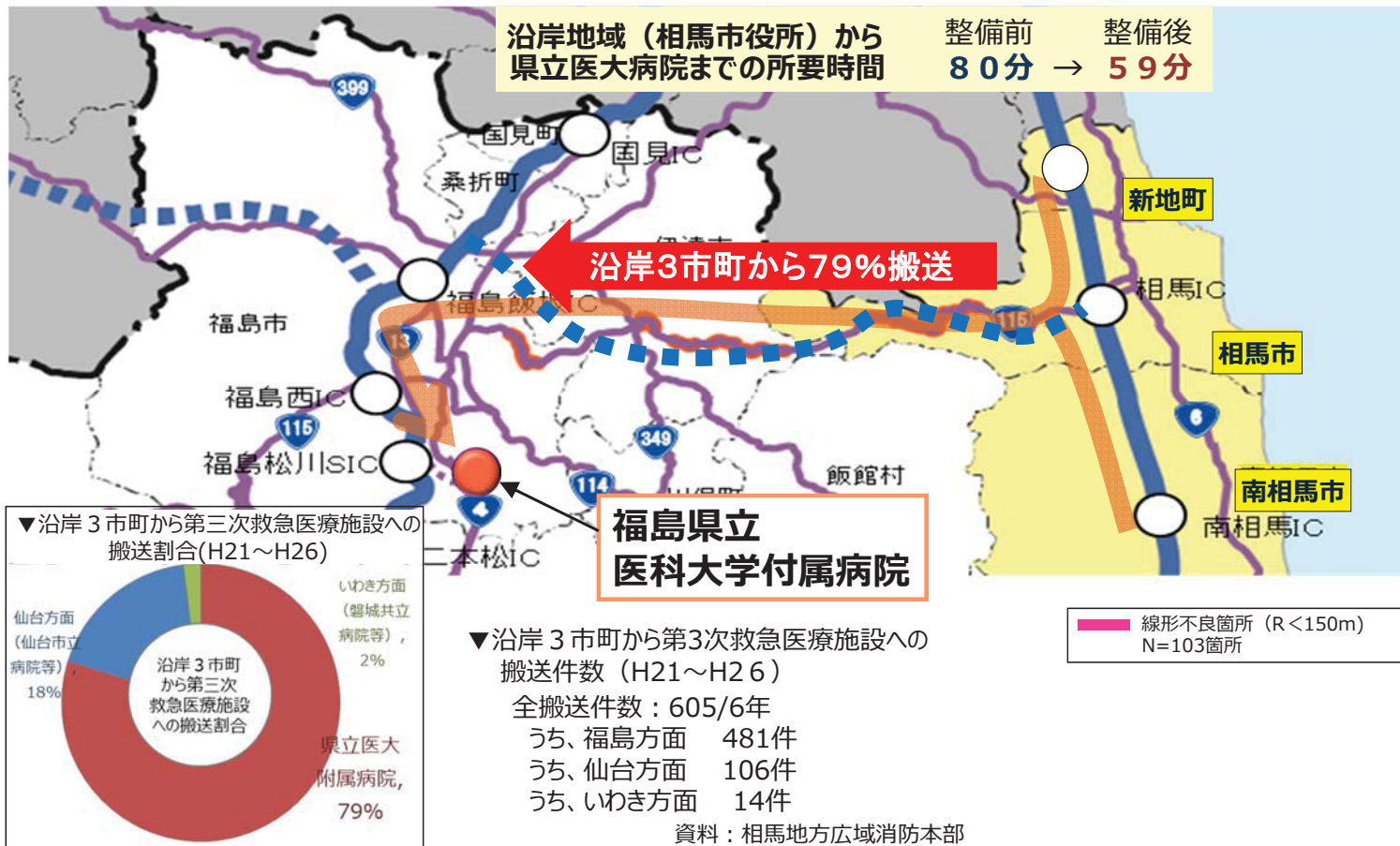


▼豪雪により寸断された国道 (伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め3日間)



メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



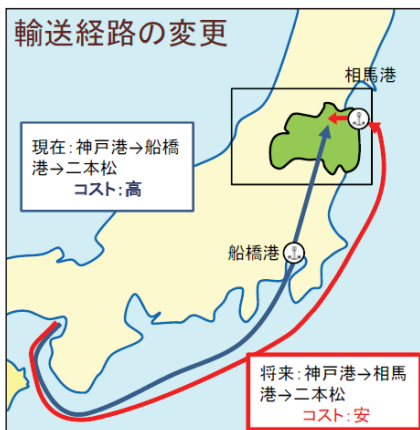
メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減

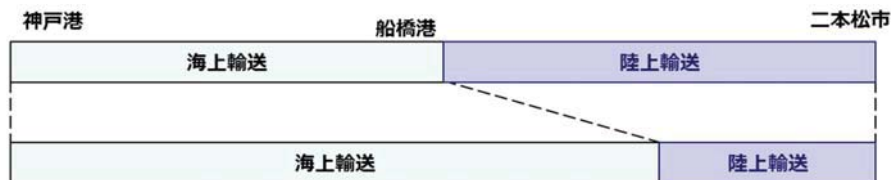


輸送方法の切り替えイメージ



before

after



相馬港